

こかきつばた

〒799-2407
愛媛県松山市
下難波乙145
社会福祉法人
風早福祉楽園
障害者支援施設
北条育成園

夏祭り

北条育成園の夏の最大のイベントと言えば「夏祭り」です。今年は七月二十三日（水）夏らしい青空のもと開催しました。毎日蒸し暑い日が続いていますが、お祭りだけは特別です。利用者様も職員も、みんなで暑さに負けず元気に参加します。甚平や法被、浴衣に袖を通すだけで胸がわくわくするものです。

そうめん流しやかき氷、フライドポテトなどの人気のメニューの他に、射的やヨーヨー釣りなど、時間いっぱい楽しく過ごされました。中でも好評であったのは「そうめん流し」「スイカ割り」「かき氷」です。夏の風物詩を皆さんで楽しんで頂きました。「射的」や「ヨーヨー釣り」も縁日気分が味わえて大変好評でした。

そして夏祭りのメインイベントは「浴衣コンテスト」です。「一番かわいかったのは・・・」「かっこよかったのは・・・」アナウンスに一喜一憂する利用者様が印象的でした。入賞者には景品が贈られ、会場は笑顔と歓声に包まれた楽しい雰囲気となりました。

夏は暑くて大変ですが、ミストや屋外扇風機、屋内待機所などで熱中症予防に取り組みながら、終日元気ハツラツで参加していただきました。また一つ良い思い出が出来ました。年を楽しみに、元気で夏を乗り切りましょう。

(支援員 岡田)



プリズム

理事長 渡部宗一

もう間もなく盆、盆が来ればご先祖のことを想い、代々伝わる家内の行事をこなす。しかも真夏の頃は夏越祓と称して神社参りをする。不思議なことに、二つの宗教を受け入れ生活している。

そんな中で次のことが浮かんだ。貧乏神は神称されるのだから尊ばれるのだろうか。

その貧乏神、我が家に住みついてかれこれ百年近い。そろそろ他家に出張して見られてはどうかと問うてみる。返答なし。それが答えなのであろう。それ程に気に入ってくれているのは有難迷惑である・・・。

十一月神無月、大和の国の神々は出雲へ、当然貧乏神も神様の端くれ、ご列席の由緒ある神々を前に、小さくなり本当に貧乏たらしい姿で末席に座っているのであろう。

しかし不思議なことがある。世の神々が出雲に行っていないならば、貧乏神は働く場所が広がるのに、どうして職場放棄をするのであろうか？神々がいないにもかかわらず、会社倒産、自殺等がこのころより増えている。なぜ？そうか、神様もAI（人口知能）の時代を迎えて、代役のAIが不幸を配っているのではあろう。

だが、今年は幸せな年末に向けてこれからの酷暑を走り抜け、いい年を迎える助走年になるよう頑張る。そして年改まりで、宮参りに行き、立派な神様に、貧乏神が職場放棄し業務怠慢をしていることを言いつけてやる。ざま～ミロ貧乏神！われら下々の民はこんな猛暑、酷暑にも負けず、地道に生きているのだ。

五月祭



五月十一日(日) 第四十九回五月祭が開催されました。今年にはコロナ禍以前の規模に戻し開催させて頂きました。どれだけの方々に来ていただけの不安でしたが、当日は天気も回復し盛大に開催することができました。聖カタリナ大学や北条愛児園の皆さんのダンス、技能実習生による舞踊、更に特設ステージでの風早バンド THEB よもだーズのバンド演奏と、会場からは歓声や歌声が沢山聞かれました。また、大抽選会では、豪華景品が当たるかドキドキしながら、くじ番号を読み上げる際には緊張と期待で会場が一気に盛り上がりました。閉会後には皆様、楽しそうな笑顔で帰られる姿が見られ嬉しかったです。地域の皆様はじめ、ご家族、ご出演、ご来場の皆様、誠にありがとうございました。

(支援員 津田)



五月祭会場には愛媛県の人気キャラクター「みきゃん」も登場し、会場は一層の盛り上がりを見せました！利用者様や会場にお越しのお子様たちが一緒に写真をとる姿もあちこちで見られました。また伊予銀行様、学生ボランティアの皆様に模擬店運営や利用者様の支援をお手伝い頂き、温かいご対応に利用者様、利用者様も大変喜ばれていました。キッチンカーや販売ブースも大盛況で、皆様思い思いにお買い物やお食事を楽しんでいただけただけです。これからも皆様楽しんでいただける催しを企画・実施してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(支援員 森田)

鹿島祭



五月三日(土) 鹿島祭にでかけました。久しぶりの外出で、お天気も良く、屋台の東京キーキやジュースを買って食べました。北条港では、勇壮な権練りも見ることができました。ミヤンマーからの技能実習生さんにも初めての体験で、鹿島祭の由来も知っていただくことができました。地元のお祭りに参加し、利用者様にとっても楽しいひと時を過ごしてきました。

(支援員 清水)



クリーン運動

六月二十一日(土) クリーン運動で市道の清掃を行いました。毎月一度、おそろいのベストとキャップを着用して、道に落ちていたゴミやペットボトル、空き缶などを集めていきます。今回も袋いっぱい、かなりの数のゴミが集まりました。

作業中には地域の方々に「ありがとうございます」「お疲れ様です」と口々に声をかけていただき、参加された利用者様にも笑顔が見られました。普段お世話になっている地域に貢献できる活動の一つとして、これからも続けていこうと思います。

(支援員 杉山)



障がい者 スポーツ大会



五月二十五日(日)愛媛県総合運動公園で行われた障がい者スポーツ大会に参加し、フライングディスク競技に出場しました。ディスクを5m先の円形の枠内に通す競技で、枠内にはいった数を競います。練習通り上手いきき、メダルがもらえた方、うまくいかず悔しそうにされた方と様々でしたが、皆楽しんで競技に参加することが出来ていました。来年はもっといいメダルをとりたいと早くも来年へ向けての目標を立て、競技場に帰って来ることをみんなが誓いあっていました。



(支援員 南)



カフェでランチ



六月・七月の行事として、当事業所内の「カフェ加佐波野(かざはや)」で昼食を楽しみました。ピザとグラタンのセットからお好きなメニューを選んでいただき、ゆっくりと昼食時間を過ごしていただきました。食後にはコーヒーやジュースを飲みながら「美味しかったね」「おなかいっぱいになったね」「また食べにきたいね」と、にぎやかなお話しと時になりました。

(支援員 小松)



体力測定



五月二十三日(金)年に一度の体力測定を実施しました。10メートル歩行、握力、体重・血圧・視力測定など、利用者様の現在の健康状態をしっかりと把握することができました。以前は背筋力測定や伏臥状態反らしなども行っていましたが、現在は無理をして体を痛めないように、ゆったりとしたペースで実施しています。

体力測定終了後、マクドナルドのハンバーガーセットをいただきました。しっかりと体を動かした後でお腹も空いています。和気あいあいとした雰囲気の中、皆でハンバーガーをいただきました。

(サビ管 長野)



ハッピー クッキング



利用者様の楽しみの一つにハッピークッキングがあります。調理体験を通して、皆さんが楽しく過ごせる時間を提供させて頂いています。今回は、クッキー作りです。生地

がやわらかく、皆さん悪戦苦闘しながらも、手に粉をつけ、型抜きに挑戦し、丸めたり、広げたりと、あちこちで歓声が上がりました。焼き上がるまでの時間を、まだかまだかと待ちきれない皆さんでした。焼き上がると創造と違って色々な形や大きわになっており、「上手に焼けたね」「美味しいね」とみんな笑顔で食され、楽しんで頂きました。次回のハッピークッキングもお楽しみに！

(支援員 若原)



